

# 令和2年度 高大連携講座

## 静電気をを用いたPM2.5の除去に関する研究

### ～第2回～

#### 活動概要

#### 1. 活動目的

社会で活躍できるエンジニア・研究者の育成

専門分野の  
特色を活かす

興味から主体  
的な研究へ

進路選択  
進路体験

#### 2. 活動団体：課題研究・高大連携WG



12/5(土)に本校にて神奈川工科大学との高大連携講座「静電気をを用いたPM2.5の除去に関する研究」の講座が開かれました。今回も瑞慶覧章朝教授ずけらんあきのりがお越しくださり、生徒達が製作した電気集塵機を見て頂きました。

今回の電気集塵機は環境化学系の生徒たちが木材やアルミ板を加工し、全て手作りで製作しました。電気配線など慣れない作業も多く苦労しましたが正常に動作し、空気中の粒子濃度を測る装置を用いた性能試験では、PM2.5が98%集塵できていることを確認。「いきなり初号機で98%は凄い。」と生徒も瑞慶覧教授も感動していました。



#### 生徒たちの感想

「完成してよかった。半年間の努力と苦勞が報われた。」

「静電気で空気が綺麗にされていく様子を見られて感動した。」

「環境化学コースとして、大気をきれいにしていきたい。」

第3回の講座までにさらに研究を進めたいと、生徒たちの向上心もより大きくなりました。次回は12月20日(日)13:00からの予定です。またよろしく願いいたします。